

自民総務会了承前に苦言

村上氏「いいかげん」

自民党は25日の総務会席した。その後、記者団にで、原子力損害賠償支援機構(原賠機構)が東京電力福島第1原発の廃炉作業も担える新組織に改組するための原賠機構法改正案を了承した。出席者からは「無責任な法案だ」との異論が出た。

村上誠一郎元行政改革担当相は「廃炉費用がはつきりしないのに、いいかげんな法案を出しているのか」と批判し、了承前に途中退

席した。その後、記者団に「官邸の言っていることが全て正しいとは限らない。党として、国会議員としての見識を示すのがわれわれの役割だ」と強調した。

オブザーバーとして出席した河野太郎副幹事長も「東電を破綻させず、株主や経営陣が責任を取らないまま税金を投入するのはおかしい」と反対した。

原賠機構に廃炉業務追加へ